

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 514 カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所二ニュース

かわら版 PLUS

No. 46

各地商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 514

総会員数 125万会員

訪タイ・マレーシア経済ミッション

協力関係強化に成果 両国首相と懇談



握手するプラユット首相（右）と三村会頭



あいさつするナジブ首相（左）と三村会頭

ブ・ラザク首相との会談や現地経済界との懇談会などを開催。両国との良好な経済関係の構築、進出日系企業のビジネス環境や投資環境の改善などについて意見交換を行った。

三村会頭は、プラユット首相との懇談で、「タイは日本とともにグローバル・バリュー・チェーンの中核を担っていく」とタイの将来性に対する期待を表明した。

また、ナジブ首相との懇談では、マレーシアとシンガポールを結ぶ高速鉄道計画について、安全性、信頼性、ライフサイクルコストなどに優れた日本の新幹線方式の採用を求めた。

日本商工会議所は1月31日～2月6日、三村明夫会頭を団長とする「訪タイ・マレーシア経済ミッション」を派遣した。ミッションには、総勢79人が参加。タイのプラユット・ジャンオーチャー首相、マレーシアのナジ

日本 Y E G 第35回全国大会 吉備の国おかやま大会

次代担う6000人が集結

日本商工会議所青年部（日本 Y E G、伴晴会長）は2月18～20日まで、岡山市で「第35回全国大会吉備の国おかやま大会」を開催した。20日に行われた記念式典には、三村明夫日商会頭はじめ来賓として、北村経夫経済産業大臣政務官、伊原木隆太岡山県知事、大森雅夫岡山市長らが出席し、約6000人の Y E G メンバーが交流を深めた。

冒頭にあいさつした伴会長は、「Y E G 活動の積み重ねが、地域、企業、日本をつかっていくという思いを持って、これからも取り組んでいこう」と全国の Y E G メンバーの結束を呼び掛けた。

続いてあいさつした三村会頭は、商工会議所の活動を支える Y E G について、「次世代

を担う青年部の活動に大いに期待している。若さ、情熱、広い視野こそ今の日本に必要な」とエールを送った。



あいさつする三村会頭

東日本大震災からの復興に関する意見・要望

地域の実情に対応した支援を



左から高橋会頭、鎌田会長、高木大臣政務官、山崎会頭

日本商工会議所は2月18日、地域の実情に対応した効果的な支援などを求める「東日本大震災からの復興に関する意見・要望」を取りまとめた。日商副会頭で東北六県商工会議所連合会の鎌田宏会長（仙台・会頭）、釜石商工会議所（岩手県）の山崎長也会頭、原町商工会議所（福島県）の高橋隆助会頭は同日、高木宏壽復興大臣政務官を訪問し、要望書を直接手交した。

今後の観光振興策に関する意見

「国民観光運動」展開へ



意見書を手交する須田共同委員長（左）と杉田内閣官房副長官

日本商工会議所は2月18日、政府が策定する「新観光ビジョン」に向け、インバウンドと国内旅行を車の両輪に「国民観光運動」を展開することなどを盛り込んだ「今後の観光振興策に関する意見～『新たな観光ビジョン』策定への期待～」を取りまとめた。須田寛日商観光委員会共同委員長は同日、杉田和博内閣官房副長官と田村明比古観光庁長官を訪問し、意見書を直接手交した。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行（1日、11日、21日）
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部（TEL:03-3283-7901）まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。

平成28年3月発行